



四百年の歴史をもつ岩瀬村無形文化財・里守屋の三匹獅子舞、このような無形のものを後世に伝えていくことは、簡単なことではありません。

「歴史を感じさせる華麗な舞」ここにもたとえ時代が変わっても伝統や文化を大切にしたいという切なる思いが多くの人を動かしています。

新しい文化を追い求める若者も、一たびこの獅子頭をかぶると村への思いが強くなり、責任感がひしひしと感じてくるといいます。いまこの華麗な舞を見ている子供たちもいずれこの着物を身にまとい三匹獅子を踊ることを夢見ているはずで

「人から人へ」伝えたいことがある限り、守りたいというものがある限り、その思いが人の気持ちをかきたててくれます。

岩瀬村、ここには人を動かす伝統と文化、そして感動があります。

